

平成 29 年度 均等・両立推進企業表彰 厚生労働大臣優良賞 均等推進企業部門

株式会社 竹中工務店

所在地：大阪府大阪市 業種：総合建設業 従業員数：約 7,500 人

トップの明確な方針と全社を巻き込んだ対話により職場の意識醸成に注力。 女性の技術系社員の採用拡大、職域拡大、管理職登用に成果

1 ポジティブ・アクション取組体制

- ◇ 女性総合職の増加に伴い、女性の活躍の場を広げるポジティブ・アクションを優先課題として設定。平成 26 年 4 月に女性活躍推進のための専任組織（現：ダイバーシティ推進グループ）を設置。専任組織のほか、全国 7 本支店に、ダイバーシティ推進担当者を配置し、全国で取組を展開

2 ポジティブ・アクション取組内容

- ◇ 女性活躍推進に関するトップメッセージの発信、ダイバーシティをテーマとした役員・従業員の対話等を通じて明らかになった課題の解決、全社的な意識変革を推進

【採用拡大】

- ◇ 「技術系従業員の採用に占める女性比率を 15%以上」という目標を設定し、女性技術系従業員の採用を積極的に推進。女子学生向けの採用パンフレットを作成するとともに、採用サイトにおいて各分野で活躍する女性従業員を積極的に紹介

【職域拡大】

- ◇ 平成 22 年度に、これまで管理職に昇格できなかった専任職（職務の限定あり）も地域限定の管理職（職務の限定なし）に昇格できるように人事制度を改定。女性従業員の職域拡大や管理職登用の機会を拡大

【管理職登用】

- ◇ 平成 25 年度から主任級の女性を対象とした選抜型育成研修「女性リーダー育成研修（W-LEAP）」を開催。2か年にわたり丁寧にフォロー。管理職へ昇格後も、社外の能力開発研修に積極的に派遣。研修受講者 50 名のうち、16 名が管理職へ昇格

【その他】

- ◇ 全従業員を対象とする e ラーニング「ダイバーシティ講座」に加え、部下を育成する立場にあるライン長を対象として現場の実例に基づき作成した研修教材による「ダイバーシティライン長研修」を実施し、女性従業員のキャリア形成に対する職場の理解を促進し、意識改革を実施
- ◇ 若手女性従業員が中心となり、女性向け疲労軽減ウェア「職人 DARWING 小町」を開発する等、取引先も含めて男性が多かった職場環境の改善に向けた取組を推進。また女性従業員の声を反映した作業所の「女性が働きやすい作業所環境整備マニュアル」を作成（今後施行予定）

3 ポジティブ・アクション取組成果

- ◇ 総合職（技術系）の採用に占める女性割合が増加

平成 27 年度 12.4% → 平成 29 年度 22.7%

- ◇ 設計、設備の女性割合が増加

建築技術	平成 27 年度	3.4%	→	平成 29 年度	3.7%
設計	平成 27 年度	11.0%	→	平成 29 年度	12.2%
設備	平成 27 年度	4.2%	→	平成 29 年度	5.0%

- ◇ 管理職（課長クラス）に占める女性割合が増加

平成 27 年度 3.2% → 平成 29 年度 4.2%